

**令和4年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市交通 部 交通政策 室 交通政策 課

1. 基本情報

1201

施設名	中心市街地駐車場・伊丹市立文化会館駐車場		
施設の設置目的	自動車を利用する市民の利便性を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 交通・道路 主要施策： 安全で快適な交通手段の確保		
指定管理者の名称	タイムズグループ（代表企業：タイムズ24株式会社） （団体の住所又は所在地） 大阪府大阪市中央区今橋4丁目1番1号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2 年 9 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	1日当たりの利用台数（単位： 台 ）	
	指標の意味	1日当たりの利用台数	
	今年度の目標値	770	上期の実績値 814

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	利用台数（台）	124,079	297,905	196,051	165,613	292,902	148,994	-

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022) 計画	令和4年度 (2022) 実績 (上期)
収入	使用料収入		88,934	167,729	180,456	86,663
	事業収入		0	0	0	0
	その他		81	0	0	485
	指定管理委託料		0	0	0	0
	①合計		89,015	167,729	180,456	87,148
支出	維持管理	光熱水費	5,067	10,450	10,319	5,744
		清掃等委託料	5,788	9,729	8,179	4,933
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	770	2,111	1,700	418
	運営	人件費	32,839	59,029	61,070	29,608
		事業等経費	2,634	4,150	3,510	2,045
		その他	2,740	3,372	6,679	1,943
		指定管理納付金	43,400	79,437	84,000	42,000
	②合計		93,238	168,278	175,457	86,691
純収支 (①－②)		△ 4,223	△ 549	4,999	457	

施設の管理運営に係る実質経費 （市の負担）※ 〈単位:千円〉		H29	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)
	市の収入	105,000	105,000	48,540	43,400	79,437	42,000
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	24,955	24,929	21,282	21,312	21,389	11,411
	（内、指定管理委託料）	0	0	0	0	0	0
実質経費（歳出－歳入）		▲ 80,045	▲ 80,071	▲ 27,258	▲ 22,088	▲ 58,048	▲ 30,589

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	常駐係員による清掃に加え、専門業者による清掃を実施しており、美化を徹底している。保守点検については、仕様に基づき実施している。また備品台帳を整備し定期的なチェックを実施している。修繕については金額に関わらずリスト作成を行い管理している。修繕については、市と協議の上、適切に実施している。	B	協定書及び仕様書に基づき、適切な維持管理が行われている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	統括責任者を配置し、各駐車場の係員と連携できる体制を構築している。また、必要な資格者を配置し、運営管理における研修計画を立てている。	B	各駐車場の利用状況に応じて、適切に人員が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡体制を構築し、市と共有している。	B	統括責任者を通じた市への連絡体制は整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	前年度から継続して多様な精算方法を取り入れ、引き続きサービス向上に努めている。また、利用者意見、苦情、トラブル等は、現地管理人及びコールセンターにて受付し、迅速に対応できる体制を確立している。また、公募提案時に導入提案を行っていたカーシェア車両の配置を実施した。	A	管理人の接遇に関するマナーアップを徹底するなどサービス向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	実施事業については、計画通り実施できている。	A	提案事業であるカーシェアを開始するなど、事業計画書に基づき概ね計画通りに事業を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	運営開始当初より申請書類等は鍵のかかるキャビネット等で適切に保管している。また担当部署の専用フォルダでデータ保管を行っている。	B	個人情報に関するデータや書類は適切に保管されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	公募提案時の収支計画に概ね近づいている。	B	概ね収支計画通りに運営されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書に基づき、適切に日常管理が行われている。管理人のマナーアップ向上やカーシェア事業の開始など駐車場のサービス向上に努めている。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年8月1日 ～ 令和4年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	場内の清掃状況や管理人の接遇については概ね高評価である。宮ノ前地区地下駐車場での障害者減免の方法に関するご意見をいただいている。	障害をお持ちのご利用者に負担がかからないよう、できる限り配慮ある対応を行う。
回答者数		
90		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
①JR伊丹駅前駐車場にて場内鉄柵と車両の接触が多くみられるため、接触防止策を検討してほしい。 ②利用者アンケートや事業計画に基づいて、引き続き駐車場の利便性やサービスの向上に取り組んでほしい。	①2022年9月に蛍光色のレフネットを設置することで、利用者に注意喚起できるようにした。 ②事業計画に基づき、2022年9月にカーシェアを配備した。